

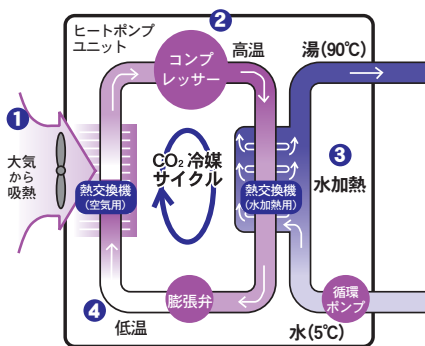
これからのくらしを考えてみよう

空気を使って湯沸かし

■エコキュート 鈴鹿市の西田さんに聞いてみました。

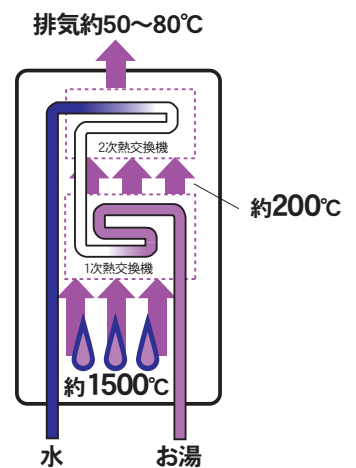
エコキュートって、知ってますか？空気を圧縮して得られる熱を利用してお湯を沸かす新しい給湯器です。

テレビCMがきっかけで、3年前の自宅の建てかえ時に、思い切って導入しました。実際に使えば便利で、ガスの給湯器より省エネでお得です。地球温暖化防止にもつながりますよ。



■エコジョーズ

ガス給湯器をよく調べるとエコジョーズというのがありました。室外のバーナーから熱い空気が出ています。これはお湯を沸かした後の空気で、約 200℃です。この熱を捨ててはもったいないので、200℃の熱を再利用して、バーナーに入ってくる水道水を温めるのに使えば、空気の温度は80℃まで下がって、その分だけ水がお湯に変化してしまいます。今まで捨てていた熱を、もう一度使えばガスの節約ができます。

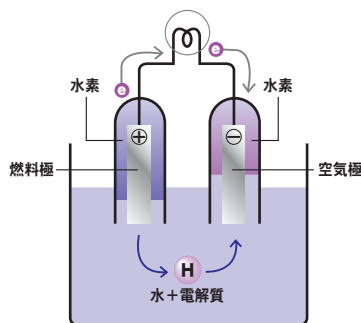
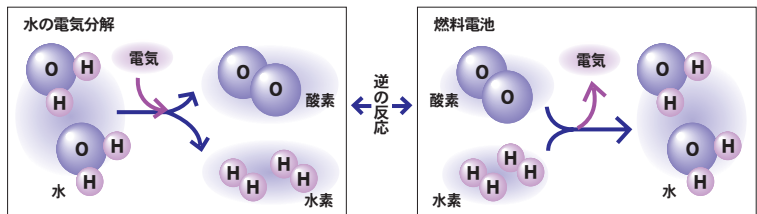


燃料電池

電池というより「発電装置」と考えたほうが分かりやすいですね。化学反応で電気を起こします。騒音や振動がほとんど発生せず、有害ガスも出ません。不思議なことに水しか出てこないのです。

未来には、火力発電所に代わる新しい発電所とか、工場やビルのエネルギーとしても使えます。

ほかに身近には、パソコン、携帯電話にも応用できて、発電所が手のひらサイズになるかもね。



化学反応を利用するんだね。

水素と酸素の反応を利用してむだなく電気が作れるんだ。

いろんなところで使えるのね。